

講義科目名称： 基礎看護技術演習 I

授業コード： 2230100400

英文科目名称： Practice in Nursing Skill I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎岡村典子、川島良子、谷内田潤子、山岸美奈子、池田よし江			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期 【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <table border="0"> <tr> <td>【氏名】</td> <td>【研究室】</td> <td>【メールアドレス】</td> </tr> <tr> <td>◎岡村 典子</td> <td>216</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川島 良子</td> <td>206</td> <td></td> </tr> <tr> <td>谷内田 潤子</td> <td>共同研究室1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山岸 美奈子</td> <td>共同研究室5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>池田 よし江</td> <td>共同研究室1</td> <td></td> </tr> </table> <p>実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ○ ◎</p>	【氏名】	【研究室】	【メールアドレス】	◎岡村 典子	216		川島 良子	206		谷内田 潤子	共同研究室1		山岸 美奈子	共同研究室5		池田 よし江	共同研究室1	
【氏名】	【研究室】	【メールアドレス】																	
◎岡村 典子	216																		
川島 良子	206																		
谷内田 潤子	共同研究室1																		
山岸 美奈子	共同研究室5																		
池田 よし江	共同研究室1																		

到達目標	看護技術の目的と科学的根拠を理解し、安全・安楽・自立を踏まえた生活援助技術の知識・技術を習得する。
------	---

授業概要	<p>学修する各看護技術の目的と意義、そして実施するための知識・技術を習得する。この科目では、感染予防、体位の変換と安楽、病床環境の整備、衣生活の援助、移乗・移送、食事の援助、排泄の援助、身体の清潔に関する技術について、必要な知識を学ぶとともに演習を通して技術の習得を目指す。また、対象の個別性に合わせた看護技術の活用・応用の必要性を理解する。</p> <p>全時間を対面で行う予定である。また、A・Bグループに分かれて少人数で演習を行う。詳細のスケジュールは後日配布する。</p>
------	---

授業計画	<p>1-1) 授業内容 授業形態：講義 学習課題：看護技術とは 学習内容：演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの内容 備考：</p> <p>1-2) 授業内容 授業形態：講義 学習課題：ボディメカニクス、活動・休息 学習内容：姿勢、良肢位、関節可動域訓練 ボディメカニクス 体位、体位変換 移乗・移送 睡眠、休息 備考：</p> <p>2-1) 授業内容 授業形態：演習 学習課題：技術演習にあたって 学習内容：実習室の使用方法 実習室にある物品 備考：</p> <p>2-2) 授業内容 授業形態：演習 学習課題：体位の変換と安楽 学習内容：体位変換の方法 安楽な体位の保持 備考：</p> <p>3-4) 授業内容 授業形態：演習 学習課題：感染予防 学習内容：衛生的手洗い、標準予防策（病院の感染管理認定看護師との連携あり） 備考：ゲストスピーカー</p> <p>5) 授業内容</p>
------	--

	<p>授業形態：演習  学習課題：移乗・移送  学習内容：標準車椅子各部の名称と取り扱い方  車椅子の移乗・移送の方法  ストレッチャーの移乗・移送の方法</p> <p>備考：  授業内容</p> <p>6  授業形態：講義  学習課題：環境調整、衣生活の援助  学習内容：病室・病床の環境の調整  ベッド周囲の環境整備  生活における衣服の意義  病衣の種類と選択</p> <p>7  備考：  授業内容  授業形態：演習  学習課題：病床環境の整備  学習内容：ベッドメイキング  リネン交換</p> <p>8  備考：  授業内容  授業形態：演習  学習課題：寝衣交換  学習内容：病衣・寝衣交換  備考：</p> <p>9  授業内容  授業形態：講義・演習  学習課題：食事・栄養  学習内容：食事の意義  栄養状態・摂取能力のアセスメント  摂食・嚥下訓練  食事の環境調整、食事介助の方法  備考：ゲストスピーカー</p> <p>10-11  授業内容  授業形態：講義・演習  学習課題：排泄  学習内容：排泄の意義・機能  排泄に関するアセスメント  排泄を良好に保つための援助  床上排泄の援助</p> <p>12  備考：  授業内容  授業形態：講義  学習課題：清潔の援助  学習内容：皮膚・粘膜の機能  皮膚機能保持と身体の清潔  清潔援助の方法</p> <p>13-15  備考：  授業内容  授業形態：演習  学習課題：身体の清潔  学習内容：清潔援助の実際  全身清拭、部分浴、洗髪、口腔ケア、陰部洗浄  備考：</p>
事前・事後学習	事前学習：「看護学概論」における学びを振り返り、看護及び看護の対象を理解し学習に臨む。 事後学習：講義、演習での学びを振り返り、安全・安楽・自立を踏まえた技術習得を目指す。その際、教員の指導を積極的に受ける。
評価方法、評価基準	期末試験70%：期末試験として、目標達成度を最終的に評価する。 課題20%：課題内容は、学習の進行に応じて講義時に説明する。 学習態度10%：演習、グループワークに主体的・能動的に取り組んでいるかについて評価する。 出席日数が規定に満たない学生は試験を受けることはできない。
必携図書	自作テキスト：ファイルにて配布、ハンドアウト資料使用 有田清子他：系統看護学講座 基礎看護技術Ⅰ，医学書院。 有田清子他：系統看護学講座 基礎看護技術Ⅱ，医学書院。
参考図書・資料等	阿曾洋子他：基礎看護技術，医学書院
受講、課題、資料配布等のルール	・演習は時間の中で順序立てて進めていくため、20分を超える遅刻や途中退席は欠席とみなし、遅刻3回で1時間限分の欠席とする。また、服装・髪型・爪などの身だしなみ、言葉遣いといった演習に取り組む姿勢にも留意すること。なお、学習課題の順番は変更する場合がある。 ・看護技術の習得を目指すため、課題へ意欲的に取り組むとともに、時間外の自己学習も必要となる。
教員からのメッセージ	看護援助は、対象の立場を考え、対象に合わせて方法を選択し実践する力が必要となります。そのためには、看護技術に関する知識の修得とともに反復練習が欠かせません。自習時間を十分に活用した練習を期待しています。
オフィスアワー	